鳥取縣淀江町壺瓶山、大山にて採集せる蜘蛛

Tanaka, M.—Spiders of Yodoe-chō Tettori, Mt. Tsubobe and Mt. Daisen collected by myself.

田中正行

大阪府泉北郡南松尾村春木一〇六三

昨年末に先輩八木沼健夫氏が"中國地方の蜘蛛相概要"の題目の下に玄武

洞・大社、美保闘、隠岐等の採集目錄を發表された。之によつて未だ不明なりし中國地方の蜘蛛和も大いに明らかになつた事と思ふ。小生は一昨年七月に大阪府天王寺師範學校の臨海教授で鳥取縣西伯郡淀江町に十日間滯在し、其の間水泳と劍道の暇々を利用して附近を採集、僅かながら獲ることが出來た。併し港だ少數なる故に發表を憚つて今日に至つたのであるが今度八木沼氏が當地方全般に亘つて採集旅行をされ、その結果が發表されたからその一部分として小生の採集目錄を此處に報告させて戴くことにした。之によつて八木沼氏の發表と共に少しなりとも中國地方の分布が明らかになれば筆者の幸とする所である。採集した場所は主として淀江町と隣りの霊瓶山(日吉神社あり)の山陰線に面した山林であつて大山は上記期間中の一日を割いて登山し、且此の日は天師博物増課生の高山植物採集も兼ねたので敷種に過ぎない。(尚此の他にニホンヤリザトウムシ、メクラグモー種〔モエギマメザトウムシ?〕を採集した。)今なれば餘程注意深く採集もしたであらうが何分斯學研究の當初なので手落ちの點が多々あらうと思はれる。その中で先づ珍しいと思はれるのはナミハグモ

(Bansaia nipponica) ガケデグモ (Gacedia nipponica) 等である。又八木沼

氏が一度も見つけられなかつたといふコガネグモ(Argiope amoena)がどうしてか採集してあるのは不思議である。大山頂上で疲れた足をなげ出してゐる時にハラグロドクグモがなぐさめてくれたのも嬉しかつた。最後に標本査定並びに御指導を仰いだ八木沼先輩に、御指導御助言を賜つた千原、長友兩先生に、採集のガイド役として御核助下さつた親友寺上俊行君に夫々滿腔の謝意を表する次第である。

目 錄

Fam. AMAUROBIIDAE (ガケヂグモ科)

1. Gacedia nipponica Kishida ガケデグモ
Fam. THERIDIIDAE (ヒメグモ科)

2. Argirodes bonadea (Karsch) ショガネヰサフョウグモ

3. Argirodes miniaceus (Doleschall) アカイロキサフロウグモ

4. Lithyphantes dubius Doenitz et Strand ヌサグモ

5.* Theridion tepidariorum C. L. Koch オホヒメグモ

Fam. LINYPHIIDAE (サラグモ科)

6.* Linyphia marginata C. L. Koch

サラグモ

Fam. PHOLCIDAE (ユウレイグモ科)

7. Pholous phalangioides Fuessly

イヘユウレイグモ

Fam. UROCTIDAE (ヒラタグモ科)

8. Uroclea compactilis L. Koch

ヒラタグモ

Fam. ARGIOPIDAE (コガネグモ科)

9. Araneus nauticus (L. Koch)

イヘオニグモ

10 Araneus scylloides Boesenberg et Strand

サツマノミダマシ

11. Araneus ventricosus L. Koch

オニグモコガネグモ

12 Argiope amoena (L. Koch)

チュウガタコガネグモ

13. Argiope aetherea (Walckenaer)

14.	Argiope bruennichii (Scopoli)	ナガコガネグモ
15.	Cyclosa cctotuberculata Karsch	ゴ ミ グ モ
16.	Leucauge blanda (L. Koch)	シロガネグモ
17.	Meta doenitzi Boesenberg et Strand	ドョウグモ
18.	Tetragnatha japonica Boesenberg et Strand	ヤサガタアシナガグモ
19.	Tetragnatha praedonia L. Koch	アシナガグモ
20.	Nephila clavata L. Koch	ヂョラウグモ
Fam. ARGYRONETIDAE (ミヅグモ科)		
21.	Bansaia nipponica Uyemura	カチドキグモ
Fam. PISAURIDAE (キシダグモ科)		
22.	Dolomedes pallitarsis Boesenberg et Strand	スデブトハシリグモ
2 3.	Dolomedes sulfureus L. Koch	イワウイロハシリグモ
Fam. LYCOSIDAE (ドクグモ科)		
24.*	Lycosa coelestis L. Koch	ハラクロドクグモ
25.	Lycosa T-insignita Boesenberg et Strand	ウヅキドクグモ
Fam. OXYOPIDAE (ササグモ科)		
26.	Oxyopes sestatus L. Koch	サ サ グ モ
Fam. AGELENIDAE タナグモ料		
27.	Agelena limbata Thorell	クサグモ
28.	A elena opulenta L. Koch	コクサグモ
29.*	Tegenaria corasides Boesenberg et Strand	シモフリタナグモ
Fam. THOMISIDAE (カニグモ科)		
30.	Oxytate striatipes L. Koch	りカバグモ
31.	Philodromus roseus Kishida	エビグモ
32.	Thomisus bimaculatus Boesenberg et Strand	キリシマツチグモ
Fam. SALTICIDAE ハヘトリグモ科		

33. Icius magister Karsch

クロハネグモ

34. Menemerus confusus Boesenberg et Strand ハヘトリグモ

35. Myrmarachne japonicola Boesenberg et Strand

クロアリグモ

Fam. CLUBIONIDAE (フクログモ科)

36. Clubiona japonicola Boesenberg et Strand

ハマキフクログモ

註 *印は大山にて得たるもの

コケオニグモ九州に産す

予は王寺幸寛氏御採集の九州宮崎地方虄蜘蛛類隱本を拜見中, 圖らずも同地方にコケ オニグモ Araneus mongolicus Simon を産する事を知つた。該標本は1936年10月25日宮崎 市で御採集になつたもので、まだ極めて若い一頭の♀であつたが、 本種獨特の色彩及斑 紋等からして予は容易に此の蜘蛛を上記コケオニグモに同定する事が出來た。

本種は日本・満洲南部及内蒙古等から知られてをり、 本邦では朝鮮及本州中部以東で **添に採集せられる珍品である。 以上の様な分布を持つ此の蜘蛛が九州宮崎市で發見され** た事は特筆に値すると思ふ。此所に短報を記す所以である。 (植 村 利 夫)

ヨシイヘハヘトリの分布

日本産ハヘトリグモ類の最も見事な種にヨシイへハヘトリ Yoshiiyea agoana Kishida. 1913がある。 本種は其の學名及和名が源義家に因むが如く關東から奥羽地方へかけて個 體數の非常に多い種であるが、中部以西からは殆ど知られて居なかつた。 而るに一昨年 坂口總一郎氏が紀州高野山に於て採集せられたのを初めとして 山根靜雄氏は滋賀縣及廣 島市附近に於て、 王寺幸寛氏が宮崎市に於て之を採集し、 西は遠く九州まで分布する事 が分つた。 更に東は北海道小樽市に於て竹原榮氏が本種を採集なされた事は己に本誌に 報告しておいた。 斯くて義家の勢力範圍も關東・奥羽地方に限らず廣く日本内地全體に 攟がつたわけである。 但しこれ等の新産地に於ては東京市附近程も多産しない事は確か (植 村 利 夫) だと思ふっ